

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

たつの市まち未来創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

兵庫県たつの市

3 地域再生計画の区域

兵庫県たつの市の全域

4 地域再生計画の目標

【地域の課題や目標の原因となる地域の現状】

- ・本市では、第1次産業従事者の減少が顕著となっている一方、第2次産業は減少傾向にあるものの、就業人口の4割弱を占めており、県の平均と比較して高い比率となっている。
- ・本市で生産しているそうめんは国内1位の生産高となっており、食料品製造業は、国の平均と比較し、雇用力・優位性のある産業となっている。
- ・農業・林業では従事者の高齢化が進行し、後継者不足の問題が深刻化している。
- ・2000年（平成12年）以降、65歳以上の人口割合が0～14歳の人口割合を上回り、2021年（令和2年）では65歳人口割合が3割と、少子・高齢化が進行している。
- ・30代では男性で3～4割、女性で2～3割が未婚となっており、特に女性では大学進学率の向上による晩婚化の影響が伺える。
- ・若年層が少なく、高齢層が多く、人口構造はアンバランスになっている。
- ・単独世帯、夫婦のみの世帯、ひとり親世帯が増加傾向となっており、日常生活において支援を必要とする人が増加すると考えられる。
- ・空き家率は1割程度となっており、周辺市町に比べると低い水準となっているが、今後は、高齢化が進行する中で、さらに多くなっていくことが予測される。

【「地域の現状」の原因となる、地域の課題】

- ・本市では、転出超過による社会減が続いており、特に 20～30 代の転出が多くなっている。こうした傾向は、働く場所が量・職種ともに少ないことが主な要因と考えられ、市内に若い世代の希望に応じたしごとを創出することが課題である。
- ・全国的な傾向と同様、本市でも未婚率が高くなっており、このことは出生率にも影響を与えている。人口の維持に必要な合計特殊出生率 2.07 には達していない。一方で、3 世代同居が多い地域では子ども数も多い傾向がみられ、子育てを支援してもらえる環境整備が課題である。
- ・人口減少、少子・高齢化の進行により、人口構造がアンバランスになり、地域コミュニティの維持が困難になることが想定される。今後の人口構造の変化などに対応した地域づくりのため、計画的に生活の拠点づくりや、ネットワーク化を図っていくことが課題である。

【基本目標】

上記課題に対応し、光り輝く「ふるさと たつの」の創生に向け、次の基本目標を掲げ、施策を推進していく。

- ・基本目標 1 「雇用創生」～新経済戦略によりしごとを創出する～
- ・基本目標 2 「人口還流」～定住促進・観光戦略により「たつのファン」をつくる～
- ・基本目標 3 「若者未来」～若者応援戦略により希望を叶える～
- ・基本目標 4 「地域活力」～まち賑わい戦略により活力ある地域をつくる～

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	市内従業者数	20,332人	21,800人	基本目標 1
イ	転出超過数	229人	210人	基本目標 2
ウ	合計特殊出生率	1.53	1.53	基本目標 3

エ	生産年齢人口	57.2%	56.3%	基本目標 4
---	--------	-------	-------	--------

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

たつの市まち未来創生推進事業

ア 「雇用創生」新経済戦略によりしごとを創出する事業

イ 「人口還流」定住促進・観光戦略により「たつのファン」をつくる事業

ウ 「若者未来」若者応援戦略により希望を叶える事業

エ 「地域活力」まち賑わい戦略により活力ある地域をつくる事業

② 事業の内容

ア 「雇用創生」新経済戦略によりしごとを創出する事業

若年層の市外への人口流出を抑制し、定住を促すとともに、一旦市外に出た人が再び本市に戻ることができるよう、市外からの企業誘致、本社等の移転誘致の促進や、市内での創業や起業等、次の世代のチャレンジを後押しすることにより、新たな雇用を創出するための事業

経営者の高齢化や後継者不足が深刻化する中で、中小企業の円滑な事業継承を促進する事業

第1次産業のブランド化や高付加価値化、販路拡大を支援し、生産性を高め、稼ぐ力の向上を図る事業

就業支援や女性が働きやすい環境づくりに向けた取組への支援等、だれもが働き続けられ、活躍できる社会の実現に取り組む事業

【事業例】

- ・ 地域産業の基盤強化事業
- ・ 企業誘致の推進事業

- ・創業支援の充実と若者起業の支援事業
- ・働きやすい環境づくりと人材育成事業 等

イ 「人口還流」定住促進・観光戦略により「たつのファン」をつくる事業

重要伝統的建造物群保存地区や日本遺産の北前船関連文化財等、本市ならではの地域資源の活用や、「子育てするなら たつの市」として充実した支援策を市内外にPRし、移住・定住を促進するとともに、交流人口も含めて本市を訪れる人の流れを創出し、人口の流出抑制や流入促進を図る事業

子育て世代や若者に移住先として選ばれる魅力づくりや情報発信、移住体験の提供、空き家、空き店舗の利活用、テレワークをはじめとした新しい働き方に対応できる環境づくり等に取り組み、地方回帰の高まりを好機とした新しい人の流れを生み出すための事業

シティープロモーションや体験型ツーリズム、イベントの実施などの観光振興や、観光資源のブランド化、来訪者の受け入れ体制の充実による交流人口の増加を図るとともに、将来的な移住者の増加にもつながることが期待される「関係人口」についても創出、拡大に取り組む事業

【事業例】

- ・移住・定住希望者に対する支援体制の充実事業
- ・着地型観光の振興と魅力の発信事業
- ・観光資源のブランド化と環境整備事業 等

ウ 「若者未来」若者応援戦略により希望を叶える事業

結婚に向けた出会いのきっかけづくりを行うとともに、出産や子育てへの経済的支援や相談支援等、地域全体で子育てを支える社会づくりにより、子どもを生み・育てやすい環境づくりを進め、結婚・出産・子育ても希望を叶えることができるよう、切れ目ない支援を行う事業

小・中一貫教育の推進や地域との連携による学校支援体制の構築、英語教育やICT教育等、グローバル化や社会の変化に対応できる人材の育成を行う事業

【事業例】

- ・結婚・出産に対する支援の充実事業

- ・子育て世帯に対する支援の充実事業
- ・質の高い教育環境と特色ある教育の推進事業 等

エ 「地域活力」まち賑わい戦略により活力ある地域をつくる事業

少子・高齢、人口減少社会の中、多様化する地域の課題解決に向け、市民や事業者、行政などの多様な主体が連携し、市民が住み慣れた地域の中で、健康でいきいきと安心して暮らせる持続可能なまちづくりを進める事業

地域の実情等を踏まえた持続可能でだれもが移動しやすい地域公共交通ネットワークを充実し、公共交通サービスと交通結節点の整備による利便性の向上を図るとともに、兵庫県・近隣市町との連携による行政区域を越えたスケールメリットを生かした市民サービスの充実を図る事業。

D Xの推進による地域課題の解決や地域の魅力の向上、また、持続可能な地域社会づくりに向け、脱炭素化・SDG sを目指した取組を促進する事業

【事業例】

- ・公共交通の確保と利用促進事業
- ・住み続けたい住環境の整備事業
- ・広域連携を活かした経済・生活圏の形成事業
- ・賑わいあふれる未来に向けた「ふるさと たつの」づくり事業 等

※ なお、詳細は第2期たつの市まち未来創生戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

332,100千円（2020年度～2024年度）

⑤ 事業の評価の方法（P D C Aサイクル）

毎年度2月に、産官学金労言で構成される外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで